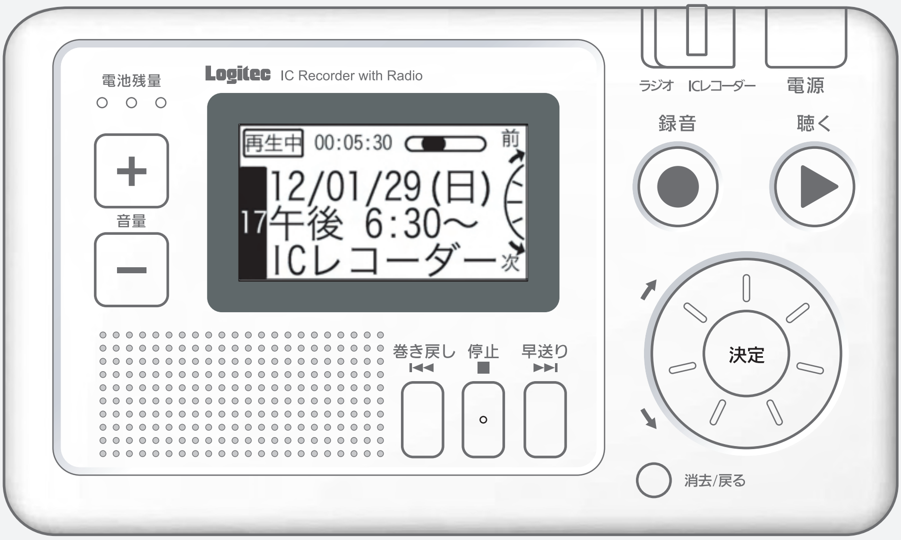
Logitec

ICレコーダー LIC-RR100
取扱説明書



ロジテック株式会社

目次

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠警 告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

⚠注 意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

⚠警 告

・ 本製品の取り付け、取り外しのときは、必ずこのマニュアル、パソコン本体、および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
・ 本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
・ 本製品から煙や異臭が発生したときは、直ちに電池を取り外してください。その後、ご購入店もしくは弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因になります。
・ 本製品に水などの液体や異物が入った場合は，直ちに電源を切り電池を取り外してください。その後、ご購入店もしくは弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
・ 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を，水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

• ノイズについて

本製品で録音中またはラジオ聴取中に本機の近くに蛍光灯、携帯電話などがあるとノイズが入ることがあります。
マイクを使用した録音中に本製品に触れたりすると雑音が録音されることがあります。

ご注意

- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 講演、演奏など著作権を侵害するおそれがある音声は、主催者の許可を得たうえで録音してください。

- 本書では、microSDカード/microSDHCカードを「microSDカード」と表記しています。特に断りのないかぎり、説明はどちらにも共通です。
- 録音/再生など本機を使用中は、microSDカードを抜き差ししないでください。故障の原因となります。

- 本製品の仕様および価格は，製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバ，ソフトウェア等を逆アセンブル，逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページFTPサイト等に登録するなどの行為を禁止させていただきます。

- このマニュアルの著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、ご不明な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。

- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- 本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失，破損など他への影響につきましては、責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

- Microsoft Windows は米国Microsoft Corporation の登録商標です。
  そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは，一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中におけるRおよびTMは省略しています。

- 本製品は株式会社モリサワよりリョービ角ゴシック書体のライセンスを受け使用しています。

各部の説明

●正面

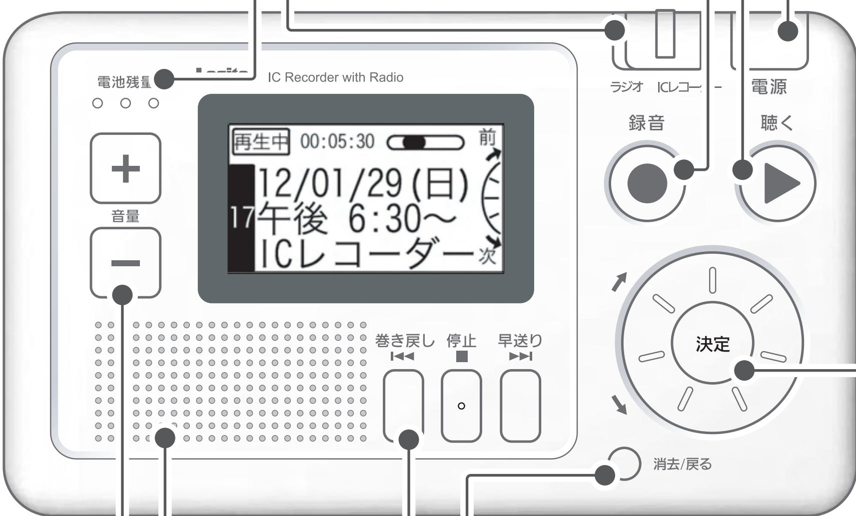
電源ボタン

機能切替スイッチ
左右にスライドして機能を
ラジオ⇔ICレコーダーと
切替えます

聴くボタン
録音した音声、ラジオ放送
ファイルを再生するときに
使います

電池残量表示
ランプの数で電池残量を
表わします

録音ボタン
音声、ラジオ放送を録音
するときに使います



音量ボタン

スピーカー

消去/戻るボタン
録音したファイルの消去や、
1つ前の画面に戻る際、操作
のキャンセルに使います

停止＆巻き戻し＆早送りボタン
録音の停止や、ICレコーダー、ラジオで
録音したファイルの再生時に使います

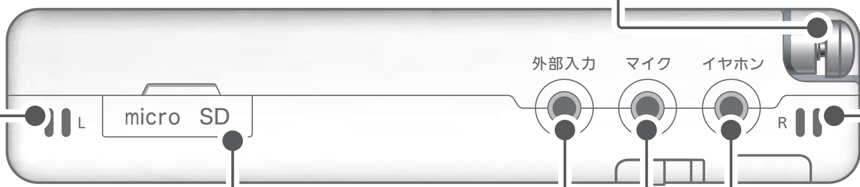
ダイヤル＆決定ボタン
液晶画面内の項目の送り/戻しと
決定をするときに使います

●上面

マイクL(左)

アンテナ
ラジオ放送を聴く際に
伸ばして使います
(→使い方は9ページ)

マイクR(右)



microSDカード挿入口
録音できる容量を増やすときにmicroSDカードを入れます

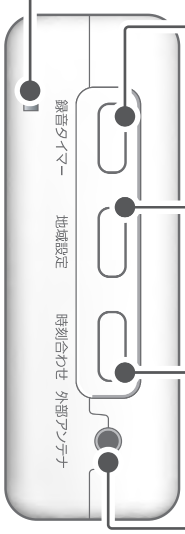
外部入力端子
他の機器を接続する端子です

マイク端子
市販のマイクを使うための端子です

イヤホン端子
イヤホンを使うための端子です

●側面

ストラップ穴



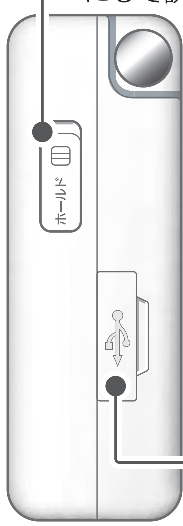
録音タイマーボタン
録音タイマーの設定に使います(→使い方は26ページ)

地域設定ボタン
使用する地域の設定に使います(→使い方は12ページ)

時刻合わせボタン
時計の時刻合わせに使います
(→使い方は10ページ)

外部アンテナ端子
外部アンテナ(別売り)を使うための端子です

ホールドスイッチ
他のボタン操作を無効にして誤操作を防ぎます



USB端子
パソコンにデータを取り込むときに使います

はじめに

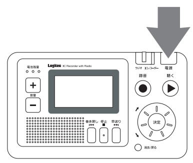
電池の入れ方

このICレコーダーは単三型乾電池を２本使用します
本製品ではアルカリ乾電池の使用を推奨します

1 電源を切る

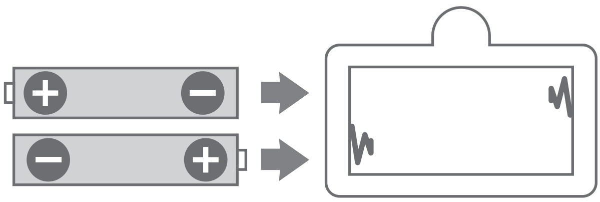
電池が入っていない時や、
初めてお使いになる時は
この操作は不要です。

操作方法



「電源ボタン」を３秒以上押して
画面ランプが消えたことを確認

2 本体裏面のふたを開けて電池をセットします



電池のプラス・マイナスの方向に注意してください

3 ふたを閉めてください

メモ

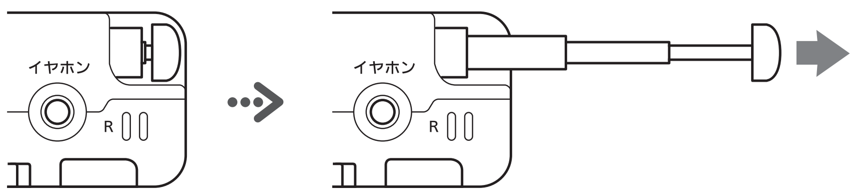
電池交換の目安は、本体の「電池残量」表示ランプを参考にしてください。

電池残量 ●●●		電池残量 ●●○		電池残量 ●○○
十分	▶	少ない	▶	ほとんどない

アンテナの使い方

ラジオを聴く際は、アンテナを伸ばしてお使いください。

アンテナの先端をつまんで伸ばしてください



メモ

外部アンテナ(別売り)を使うと、より電波が入りやすくなります。

microSDカードのフォーマット(初期化)

本機でmicroSDカードを初めて使う際や、新しいmicroSDカードを使う際は、先にデータフォーマット(初期化)を行ってください。

電源を入れた状態で「消去/戻るボタン」を8秒間押し続けると、データフォーマットの画面に進みます。

また、データフォーマットを行う際は、パソコン等では行わずに本機の操作で行ってください。
パソコン等でフォーマットを行った場合、録音したデータに音飛びが発生することがあります。

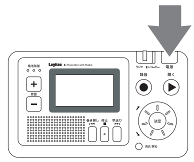
はじめに

時計の時刻合わせ

時計の表示、タイマー機能を正しくお使いいただくために、お使いになる前に時計の時刻合わせをしてください

1 電源を入れる

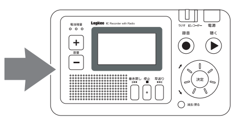
操作方法

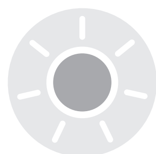


「電源ボタン」を押す

2 本体側面の「時刻合わせボタン」を２秒間長押しして、時刻が表示されたら「決定ボタン」を押す

操作方法

２秒 



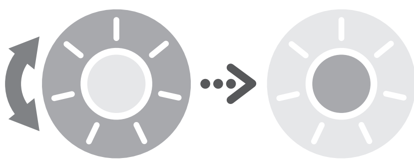
「時刻合わせボタン」を２秒押す → **「決定ボタン」**を押す

3 ダイヤルで年と月を合わせ、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



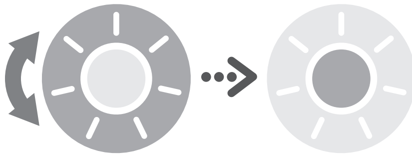
ダイヤルを回して**「決定」**

4 ダイヤルで日にちを合わせ、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



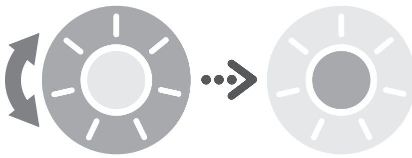
ダイヤルを回して**「決定」**

5 ダイヤルで時刻(1時間単位)を合わせ、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



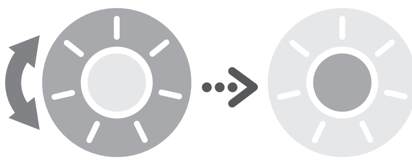
ダイヤルを回して**「決定」**

6 ダイヤルで時刻(分単位)を合わせ、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



ダイヤルを回して**「決定」**

メモ

操作を間違えた場合は、「消去/戻るボタン」を押せば一つ前の手順に戻ることができます

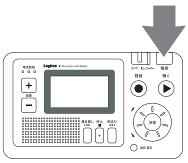
はじめに

ラジオ地域設定

お使いになる地域(都道府県)を設定することで、ラジオのチャンネルが自動的に設定されます

1 電源を入れ、本体右上の「機能切替スイッチ」を左側にスライドしてラジオモードに切り替える

操作方法

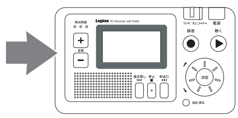




「電源ボタン」を押す ···> **「機能切替スイッチ」**を左側に

2 本体側面の「地域設定ボタン」を２秒間押し続ける

操作方法



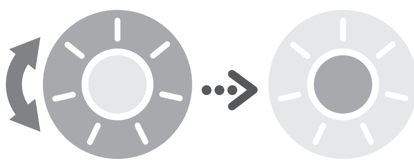
「地域設定ボタン」を２秒押す

3 ダイヤルでお使いになる県に合わせ「決定」を押す

画面表示



操作方法



ダイヤルを回して**「決定」**

都道府県番号（ダイヤルを回すとこの順番に進みます）

01:北海道	11:埼玉県	21:岐阜県
02:青森県	12:千葉県	22:静岡県
03:岩手県	13:東京都	23:愛知県
04:宮城県	14:神奈川県	24:三重県
05:秋田県	15:新潟県	25:滋賀県
06:山形県	16:富山県	26:京都府
07:福島県	17:石川県	27:大阪府
08:茨城県	18:福井県	28:兵庫県
09:栃木県	19:山梨県	29:奈良県
10:群馬県	20:長野県	30:和歌山県

31:鳥取県	41:佐賀県
32:島根県	42:長崎県
33:岡山県	43:熊本県
34:広島県	44:大分県
35:山口県	45:宮崎県
36:徳島県	46:鹿児島県
37:香川県	47:沖縄県
38:愛媛県	
39:高知県	
40:福岡県	

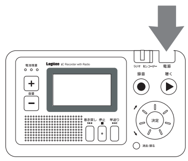
ICレコーダー機能の使い方

録音する

ICレコーダーモードでは、マイクを使った録音ができます

1 電源を入れる

操作方法



「電源ボタン」を押す

2 本体右上の「機能切替スイッチ」を右側にスライドする

ICレコーダーモードの時は、画面がオレンジ色になります

操作方法

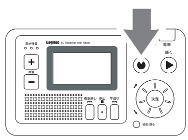


3 「録音ボタン」を押して録音開始

画面表示

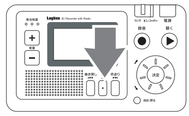


操作方法



「録音ボタン」を押す

4 「停止ボタン」を押して録音停止

画面表示	操作方法
	

「停止ボタン」を押す

メモ

本体上部のマイクを録音したい音の出る方向に向けることで、より明瞭な音声で録音できます。

ハンドマイクなどを使いたいときは、本体上部のマイク端子に接続してください。

他の製品と接続して録音をするときは、本体上部の外部端子に接続してください。

メモ

録音の音質設定について

電源がONの状態で「再生ボタン」を２秒間押し続けると、音質の設定画面に進むことができます。

初期設定では「標準」に設定されていますが、録音時間の音質を重視する場合は「高音質」の設定でご使用ください。

また「標準」はモノラル録音、「高音質」はステレオ録音となります。

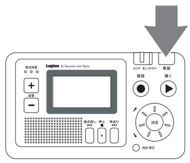
ICレコーダー機能の使い方

録音したデータを聴く

ICレコーダーで録音したデータを選んで再生します

1 電源を入れる

操作方法

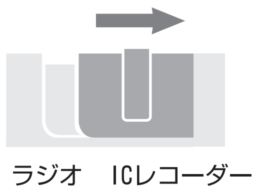


「電源ボタン」を押す

2 本体右上の「機能切替スイッチ」を右側にスライドする

ICレコーダーモードの時は、画面がオレンジ色になります

操作方法

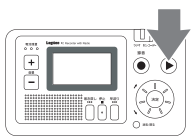


3 「聴くボタン」を押して再生開始

画面表示



操作方法



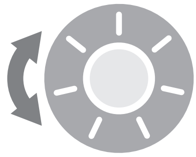
「聴くボタン」を押す

4 ダイヤルを回して再生ファイルを送り/戻し

画面表示



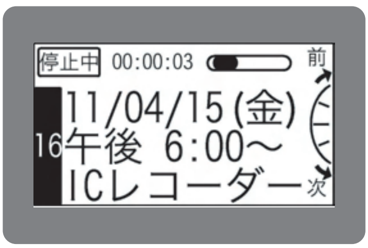
操作方法



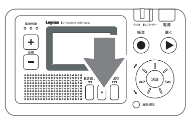
ダイヤルを回す

5 「停止ボタン」を押して再生停止

画面表示



操作方法



「停止ボタン」を押す

ICレコーダー機能の使い方

録音したデータを消す

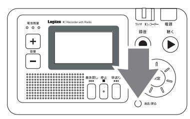
いま再生している録音済みのデータを消します。
→録音したデータの再生方法は16ページをご覧ください。

1 再生中に「消去/戻るボタン」を押す

画面表示



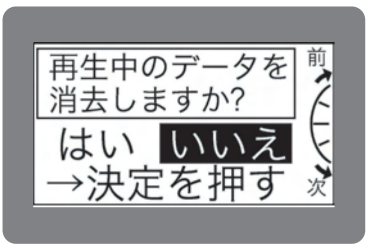
操作方法

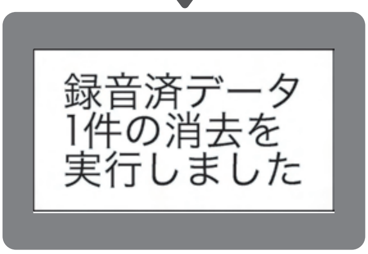


「消去/戻るボタン」を押す

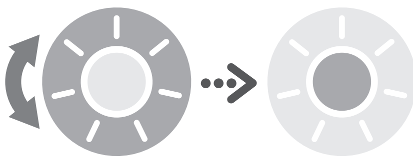
2 ダイヤルで「はい/いいえ」を選び決定を押す

画面表示





操作方法



ダイヤルを回して**「決定」**

メモ

データの保存先について

電源がONの状態で「聴くボタン」を２秒間押し続けると、データ保存先の設定画面に進むことができます。

本体メモリとmicroSDカード(画面ではSDカードと表記)のどちらかを保存先として選択できます。

メモ

データフォーマット(初期化)について

「消去/戻るボタン」を８秒間押し続けると、データフォーマット(初期化)の画面に進むことができます。

microSDカード未挿入時は本体のデータ、microSDカード挿入時はカード内のデータがフォーマットされます。

フォーマットを行うと全データが消去されますので、データの破損等で機器が使用できなくなったときなど緊急時のみの使用をおすすめします。

また、データフォーマットを行う際は、パソコン等では行わずに本機の操作で行ってください。パソコン等でフォーマットを行った場合、録音したデータに音飛びが発生することがあります。

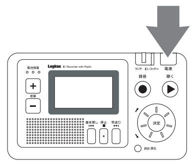
ラジオ機能の使い方

ラジオ放送を聴く、録音する

視聴中のラジオ放送を録音することができます

1 電源を入れる

操作方法



「電源ボタン」を押す

2 本体右上の「機能切替スイッチ」を左側にスライドする

ラジオモードの時は画面が緑色になります

操作方法



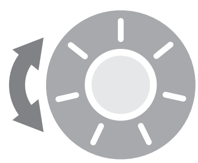
ラジオ　ICレコーダー

3 ダイヤルを回してチャンネルを選局

画面表示



操作方法



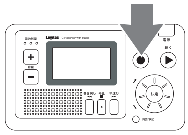
ダイヤルを回す

4 「録音ボタン」を押して録音開始

画面表示



操作方法



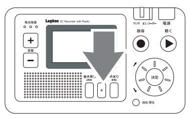
「録音ボタン」を押す

5 「停止ボタン」を押して録音停止

画面表示



操作方法



「停止ボタン」を押す

メモ

手動選局設定について

いずれかのチャンネルを選択中に「決定ボタン」を3秒間長押しすると、手動で任意の周波数に合わせるモードになります。

ダイヤルをまわして周波数を合わせ、「決定ボタン」で設定してください。

また、このときに設定した周波数はチャンネル番号の末尾に登録されます。

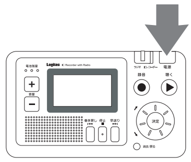
ラジオ機能の使い方

録音した放送を聴く

録音したラジオ放送を選んで再生することができます。

1 電源を入れる

操作方法



「電源ボタン」を押す

2 本体右上の「機能切替スイッチ」を左側にスライドする

ラジオモードの時は画面が緑色になります

操作方法



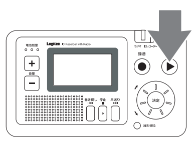
ラジオ　ICレコーダー

3 「聴くボタン」を押して再生開始

画面表示



操作方法

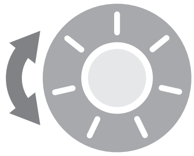


「聴くボタン」を押す

4 ダイヤルを回して再生ファイルを送り/戻し

画面表示	操作方法





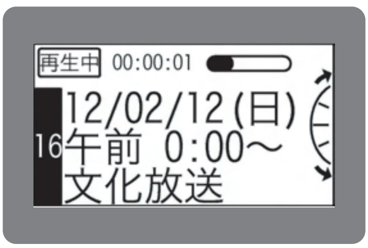
ダイヤルを回す

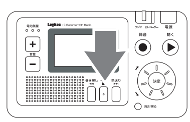
メモ

データは新しく録音したものから順番に番号が割り振られ、データを消去した際には番号は繰り上げとなります。

5 「停止ボタン」を押して再生停止

画面表示	操作方法





「停止ボタン」を押す

ラジオ機能の使い方

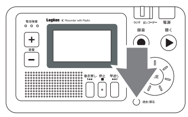
録音した放送を消す

不要になったデータは消去することで、メモリの容量を増やすことができます。

1 再生中に「消去/戻るボタン」を押す

操作方法

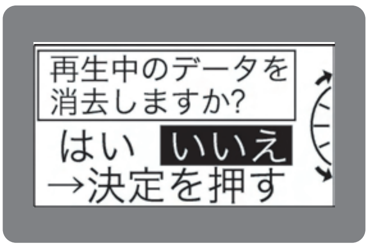


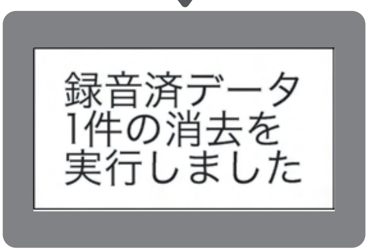


「消去/戻るボタン」を押す

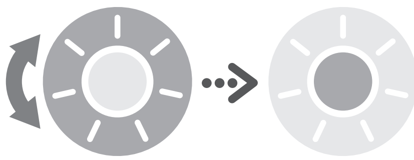
2 ダイヤルで「はい/いいえ」を選び決定を押す

画面表示





操作方法



ダイヤルを回して**「決定」**

タイマーを使って録音する

1 電源を入れ、本体側面の「録音タイマーボタン」を2秒間押し続ける

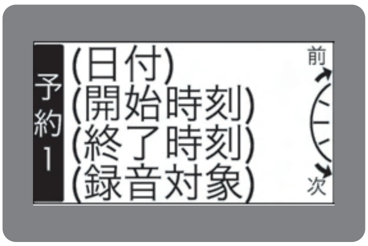
操作方法



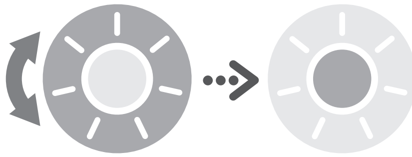
「電源ボタン」を押す ••> **「録音タイマーボタン」**を２秒押す

2 ダイヤルで予約番号１～５を選び、「決定ボタン」を押す

画面表示



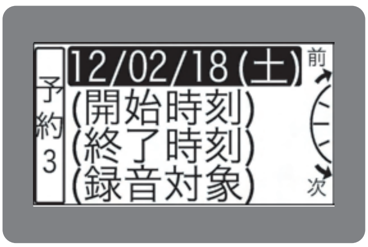
操作方法



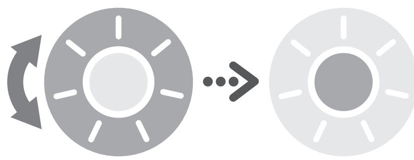
ダイヤルを回して**「決定」**

3 ダイヤルで予約したい日付を選び、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



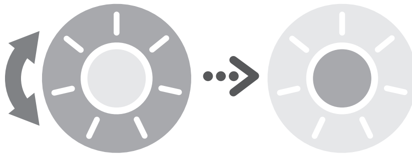
ダイヤルを回して**「決定」**

4 ダイヤルで予約開始時刻、予約終了時刻を選び、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



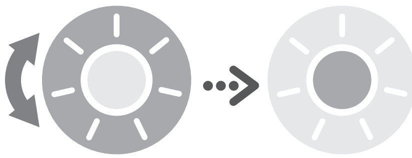
ダイヤルを回して**「決定」**

5 ダイヤルで予約したいチャンネル、またはICレコーダーの録音を選び、「決定ボタン」を押す

画面表示



操作方法



ダイヤルを回して**「決定」**

メモ

タイマー設定を解除したい場合は、予約した内容を選んだ状態で「決定」ボタンを押し、画面から「消去」を選んでください。

タイマーによる録音では、機能切替スイッチによるICレコーダー、ラジオの状態にかかわらず、予約した設定でタイマー録音が始まります。

困ったときは

動作全般

ボタンを押しても反応しない

電池は入っていますか？　電池が消耗していませんか？

本製品は，別売の単三型アルカリ乾電池を入れてから使用してください。
電池を入れても動作しない場合は、電池が消耗していることが考えられます。新しい電池に取り替えてからご使用ください。

ホールド機能が有効になっていませんか？

ホールド機能が有効になっていると、本体のボタン操作は無効になります。
本体側面の「ホールドスイッチ」で機能を解除してください。

再生について

データを再生できない

パソコンでファイル名を変更していませんか？

録音したデータは、自動的にファイル名が付けられます。
録音したあとでパソコン上でファイル名を変更すると、本製品でファイルを認識できなくなりますのでご注意ください。

再生について

音声が聞こえない

ボリュームの設定が小さくなっていませんか？

ボリュームの設定を確認して、小さすぎる場合は大きくしてからもう一度再生してみてください。

ヘッドフォンまたはイヤフォンが接続されていませんか？

イヤフォン入力端子にイヤフォンまたはヘッドフォンが接続されている場合、本体のスピーカーから音は出ません。
イヤフォンやヘッドフォンを取り外してからやり直してください。

録音について

タイマー録音が正常にできない

時計の時刻設定は正しいですか？

時計の時刻設定が正しくないと，正常なタイマー録音ができません。10、11ページをお読みになり、時計の時刻を設定しなおしてください。

電池の残量は充分にありますか？

タイマー録音の途中で電池の残量がなくなると、それ以上の録音ができなくなります。
長時間のタイマー録音の際は、あらかじめ新しい電池に交換しておくことをおすすめします。

仕様・サポート

基本仕様

製品型番	LIC-RR100	
外形寸法（幅×高さ×奥行）	122 × 72 × 24.8mm	
質量	約 135 g	
連続録音時間（IC レコーダー）	連続 18 時間　※ 1	
連続録音時間 (ラジオ)	連続 12 時間　※ 1	
連続再生時間	連続 30 時間　※ 1	
環境条件	温度	動作時：　0 ～ 40℃
		保管時：-20 ～ 50℃
付属品	単三電池 2 本 (動作確認用 試供品)、ステレオイヤホン USB ケーブル、説明書 兼 保証書、ポーチ	
保証期間	ご購入日から 1 年間	

※ 1　録音時間、再生時間は電池の種類、使用条件、環境によって変化します。
目安としてご参照ください。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問合せ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。

This product is for domestic use only.

No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。

ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ　　6409jp　（http:　は必要ありません）

テクニカルサポート（ナビダイヤル）　0570-022-022

・月～土（祝日営業）10:00-19:00　※夏期、年末年始、特定休業日を除く

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

・弊社製品の型番

・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

・製品保証は、日本国内においてのみ有効です。
国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。
This warranty is valid only in Japan.

・製品本体以外の付属品は、保証対象ではありません。
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。
http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html

・修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書（PDF ファイル）をインターネットへ掲載しております。ご利用が可能であればご確認をお願いします。
http://www.logitec.co.jp/support/service.html

・修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。

・保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

・修理期間中の貸出機、代替機はありません。

・保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。

・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。

・保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。

・依頼品には、お客様の氏名、連絡先（ご住所/ 電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

■修理依頼先

〒396-0111　長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社 3 番窓口エレコムグループ修理センター
TEL:0265-74-1423　FAX:0265-74-1403

○電話受付時間

月～金　9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

・製品に関する技術的なお問合せや修理が必要かどうかについてのお問合せは、テクニカルサポートへお願いします。

■廃棄について

お住まいの自治体の区分にしたがって廃棄してください。

Logitec

保証書

製品名
ICレコーダー LIC-RR100

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。

また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。

★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。
☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

★お客様ご記入欄

フリガナ	
お名前	
ご住所　〒	
	TEL（　　）　-

☆ご販売店様

ご購入日	
ご住所・店名・TEL・ご担当者名	

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

●仕様及び外観等は製造改良の為、予告無く変更する場合があります。
●記載されている商品名会社名等は一般に商標または登録商標です。
●日本国内での使用を想定して設計されております。
●製品保証は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan. This product is for do mestic use only.
No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

2012年4月 第二版